

も く じ

はじめに

家庭教育充実事業概要

I 平成6年度開設要綱	1
II 平成6年度企画推進委員・部会委員	3
III 事業の展開	4
1 企画推進委員会・部会の開催	4
2 パンフレット等の作成・配布	4
3 テレビ放送	4
4 家庭教育指導資料の作成・配布	7
5 家庭教育指導者研究協議会	7
6 電話相談員の養成・研修	9
7 電話による相談事業	10

福岡県における中学生の意識・行動と父親・母親の養育態度・行動の実態調査のまとめ

序 章 調査の概要

1 調査の目的	13
2 調査の方法	14
3 分析の基本的視点	18

第I章 中学生の意識・行動の実態

1 学校生活

(1) 勉強のやる気は、どういう行動から生まれるか?	21
(2) 勉強が分かるためには、どうすればよいか?	23
(3) 勉強の目的は、どういう場面から見つけられるか?	23
(4) 自分意識は、どういう友人関係から育つか?	24
(5) 友人関係の持ち方は、関心を左右するか?	25
(6) 親友は、どういう状況で得られるか?	26
(7) 異性の友人は、どういう状況で得られるか?	27

2 親子交流

(8) 親への信頼は、どういう交流から生まれるか?	28
(9) 信頼されている親は、子どもにはどう見えているか?	29
(10) 甘い親は、どういう交流の結果なのか?	30
(11) 親を信頼することは、子どもをどのように変えるか?	31
(12) 親のイメージは、どのように形成されていくか?	32
(13) 子どもに家を出たいと思わせる誘因は、どういうものなのか?	33

3	家庭生活	
(14)	家庭生活への満足は、どういう暮らしから得られるか？	35
(15)	勉強時間のやりくりは、どのようになされているか？	36
(16)	テレビをつい見てしまうということは、どういうことか？	37
(17)	遅刻をしてしまうということは、どういうことか？	38
4	地域生活	
(18)	異性への関心は、どういう場面に現れるか？	39
(19)	明日への期待は、どういう状況から生まれるか？	40
(20)	学校が楽しいということは、どういうことか？	41
5	自己評価	
(21)	自主性・積極性・忍耐力は、どういうことから身につくか？	42
(22)	悩みは、どういうことから生まれるか？	44
(23)	不登校に誘うような要因は、どこに潜んでいるか？	45
(24)	安心する場は、どのように選ばれているか？	46
(25)	相談相手は、どのように選ばれているか？	47
6	まとめ	

第Ⅱ章 父親・母親の養育態度・行動の実態

1	養育行動	
(1)	起こさないためには、どういうことが必要か？	51
(2)	後始末の注意をするためには、どういうことが必要か？	52
(3)	言葉遣いの注意はどういうことと相関しているか？	53
(4)	勉強へ駆り立てるとはどういうことか？	54
2	親子交流	
(5)	将来の話、人生の話をする準備として、日常対話が生かされているか？	56
(6)	家の相談を持ちかけるためには、どういうことが必要か？	57
(7)	子どもをほめることができるためにはどういうことが必要か？	58
3	子ども評価	
(8)	子どもの自主性は、どのように見えてくるのか？	59
(9)	子どもの積極性は、どのように見えてくるのか？	60
(10)	子どもの忍耐力は、どのように見えてくるのか？	61
(11)	殴りたくなるのは、どういうことと相関しているか？	62
(12)	子どもの気持ちが分からなくなるのはどうしてか？	63
(13)	子どもの悩みはどのようにして感じ取られているか？	65
4	養育意識	
(14)	親の充実感に子どもはどのように関与しているか？	66
(15)	子どもが生きがいから外れるのは、どういうことからか？	67
(16)	しつけの自信がつくのは、どういうことからか？	68
(17)	甘いと分かるのは、どういうことからか？	69

- (18) 世話をしている方と思うのは、どういうことからか？……………70
- (19) 信頼されていると思えるのは、どういうことからか？……………70
- (20) しつげを学ぶ気にさせるのは、どういうことか？……………71

5 まとめ

第Ⅲ章 中学生の意識・行動と親の養育行動の相互評価

1 親子による自己評価と相互評価

- (1) 子どもに自主性があると思うか？……………77
- (2) 子どもに積極性があると思うか？……………78
- (3) 子どもに忍耐力があると思うか？……………79
- (4) 子どもに信頼されていると思うか？……………79
- (5) 子どもの悩みが分かっているか？……………80
- (6) 親のしつげは甘いか？……………81
- (7) テレビのことなどについて話しているか？……………82
- (8) 学校生活のことについて話しているか？……………83
- (9) 将来や人生のことについて話しているか？……………84
- (10) 性のことについて話しているか？……………85

2 子どもによる親の評価

- (11) どういう親が子どもに信頼されているか？……………86
- (12) どういう親が、子どもにどんな顔を見せているのか？……………88
- (13) どういう親が子どもにどうイメージされているのか？……………89
- (14) どういう親が子どもに甘いと思われているのか？……………90
- (15) どういう親が子どもに家を出たいと思わせているか？……………91
- (16) どういう親が子どもに家庭生活の満足を与えているか？……………92
- (17) どんな親が子どもに学校に行かないと思わせているのか？……………94
- (18) どんな親が子どもの安心の場を決めているか？……………95

3 親による子どもの評価

- (19) どういう子どもが自主性があると思われるのか？……………96
- (20) どういう子どもが積極性があると思われるのか？……………97
- (21) どういう子どもが忍耐力があると思われるのか？……………99
- (22) どういう子どもが殴りたいと思われるのか？……………100

4 まとめ

第Ⅳ章 まとめと今後の課題…………… 105

資料 調査表のクロス集計結果…………… 115